

最終回
幸せの雪だるま



超大大 (ちょうだい)

自然が大好きな 28 歳。なかなか彼女ができず、悩んでいる。今年の目標は、彼女を作ること。



ミスター K

自称空前の色男であるという、木の妖精。長年の知識と経験で多くの非モテ男たちを救ってきたという。

前回までのあらすじ

あなたの恋をとことん応援する環境教育スキル講座。彼女できない系男子代表超大大の前に突如現れた木の妖精ミスター K。

前回の紅葉デートでは、紅葉(もみじ)と楓(かえで)の違いを教えてあげ、ついに彼女に告白した超大大。その結果はいかに

良かったじゃないか、彼女ができて。良かつたじゃないか、彼女ができて。これもすべてミスター K のおかげです。ありがとう。付き合ってから初めてのデートで、雪だるまと一緒に作る約束をしました。

彼女できない系男子を救うのがわしの仕事じゃ。超大大のことも救ったことだし、故郷のモテモテランドに帰るとするかな。

えっ…。帰るってどういふこと? 彼女と結婚するまで、ずっとそばで見守ってくれるんじゃないの?

わしも超大大が心配で、そうしたい気持ちはやまやまじゃ。しかし、これは決して破ることが許されない、モテモテランド鉄の掟なのじゃ。

ミスター K のほか…

超大大とミスター K の間に距離が生まれ、時間だけがただイタズラに過ぎていくのであった。

【雪だるま作りデート当日】

いやー、2人で大きな雪だるまを作ることができたね。

ネエ、ネエ、知ってた? 雪だるまをスノーマンって言うんだよ。雪玉を2段に重ねたのが雪だるままで、3段に重ねたのがスノーマンなんだ。スノーマンが3段重ねるのは、それぞれ頭・胴・足で、人の形を表しているんだよ。

それとね、江戸時代後期の浮世絵師、歌川広景の絵には2段重ねではなく、達磨の形をした雪だるまが描かれているんだ。



『江戸名所道戯畫 廿二 御蔵前の雪』歌川広景

いやあ、そんな物知りだなんて…。照れるな。(ミスター K が安心してモテモテランドに帰れるように、頑張らないと。)

大木の陰から超大大を見守るミスター K

この1年で成長しおったな。今回はわしからの助言もなしに彼女を楽しませてるではないか。もう立派なモテ男じゃ。超大大にはもうわしは必要ない! さらばじゃ、超大大!! (次は、鴨川さんの前に現れるとするかな…) 1年間ご愛読いただき、ありがとうございました。

※この物語はフィクションであり、実在の人物・団体とは一切関係ありません。

